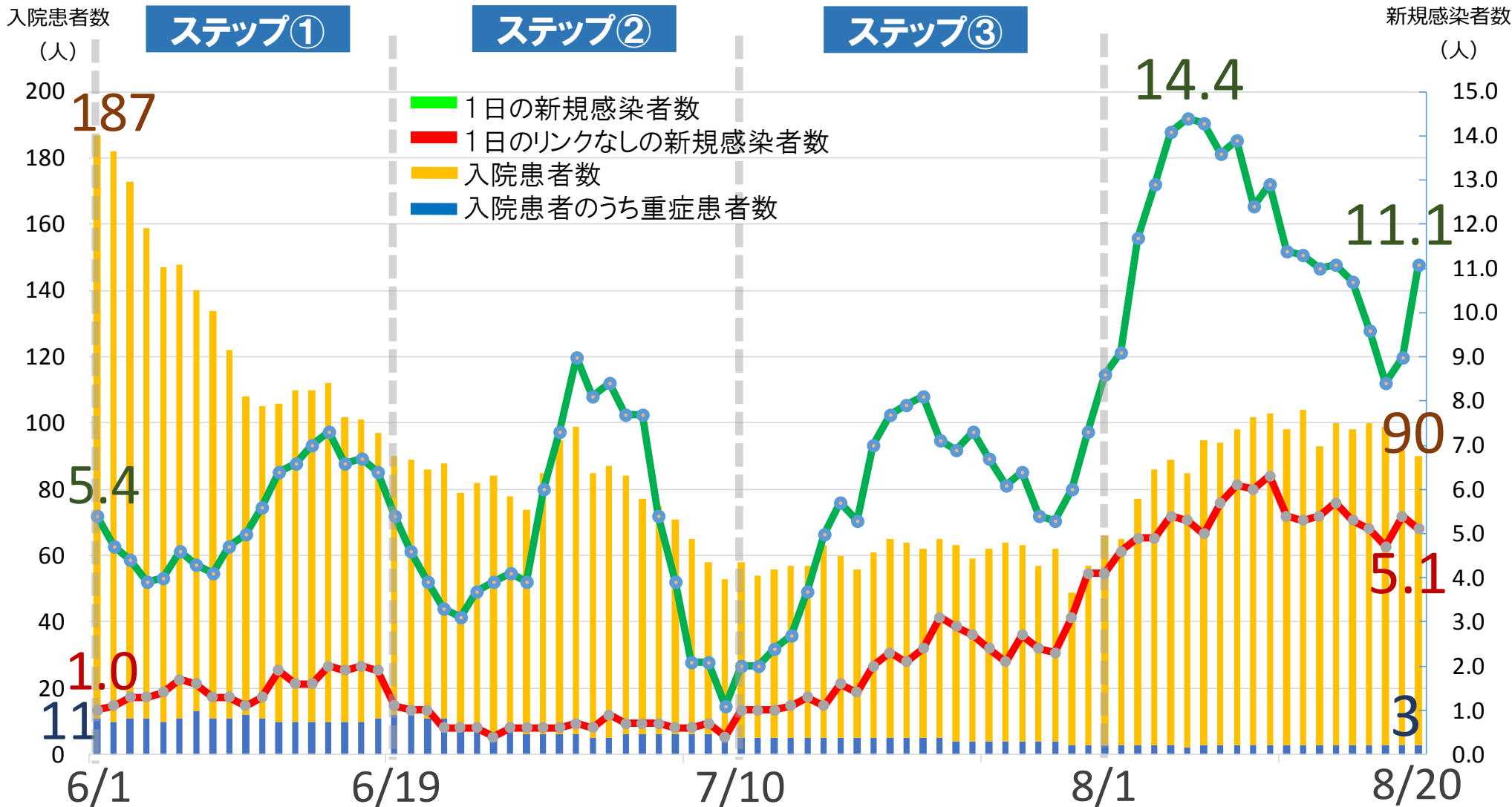


新型コロナウイルス感染者の動向



※「1日の新規感染者数」「1日のリンクなしの新規感染者数」～ 直近1週間の平均値
 ※「入院患者数」～ 現在患者数から宿泊療養者数を差し引いた数

患者の「入院」と「宿泊療養」の割合

緊急事態宣言 解除直後
(6月1日時点)

患者総数 **197名**

10名 5%

■ 入院 ■ 宿泊療養

受入可能な病床数
に対する実際の
入院患者数の割合
27%

187名
95%

直近日
(8月20日時点)

111名

21名
19%

受入可能な病床数
に対する実際の
入院患者数の割合
13%

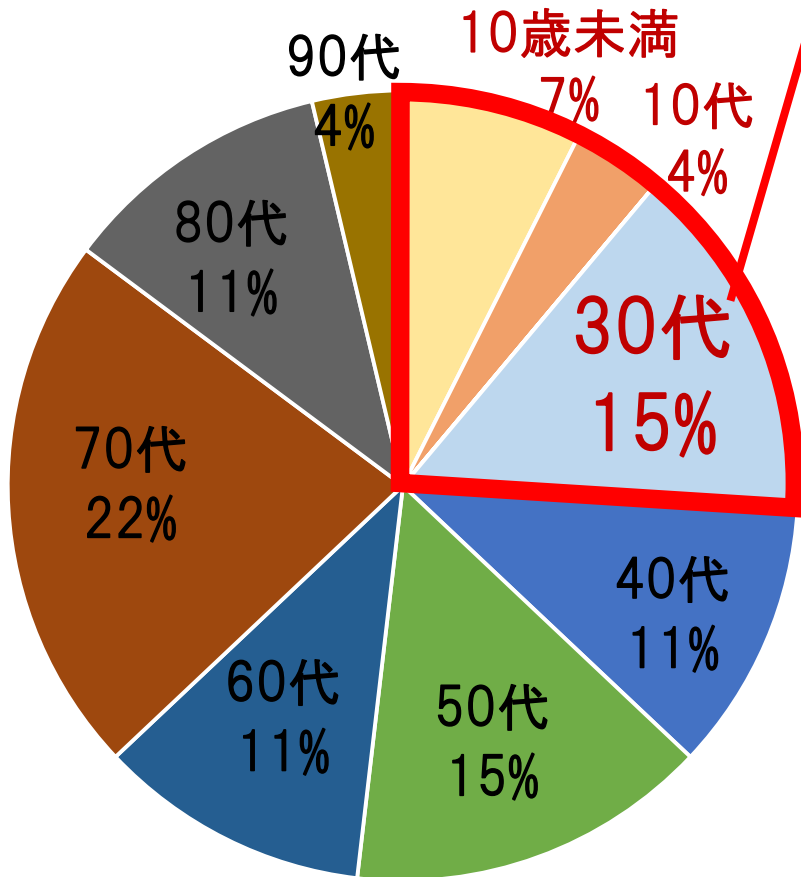
90名
81%

新規感染者の年代別割合

緊急事態宣言 解除直後
(5月26日～6月1日)

感染者数 **39名**

【感染者のうち年齢公表分】

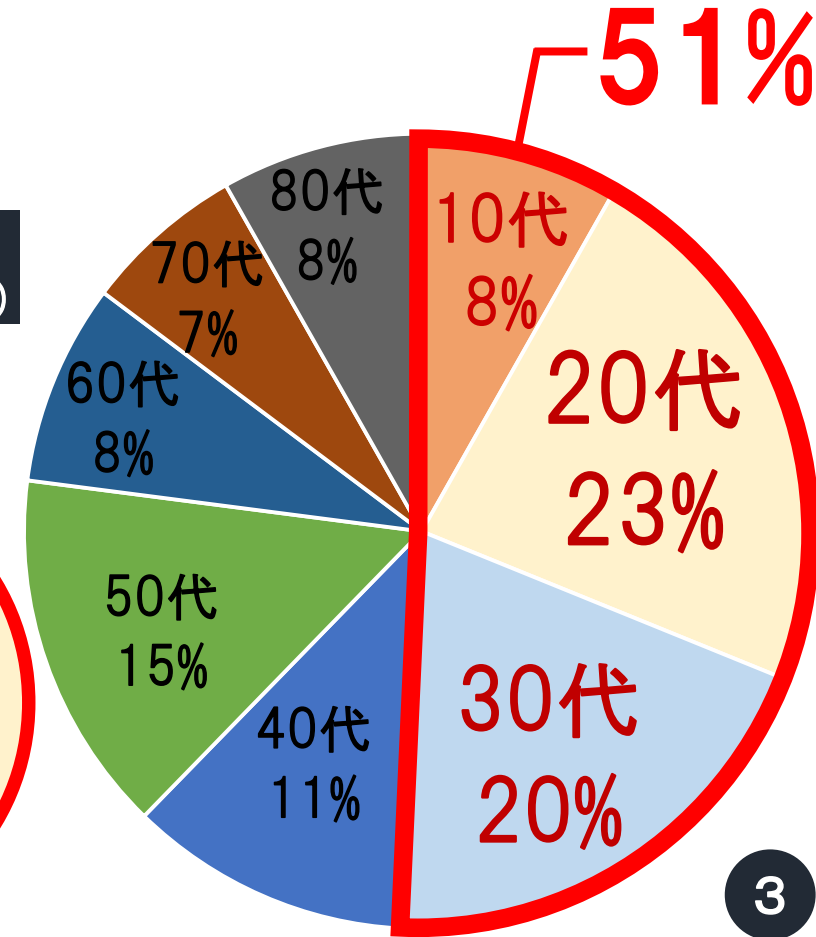
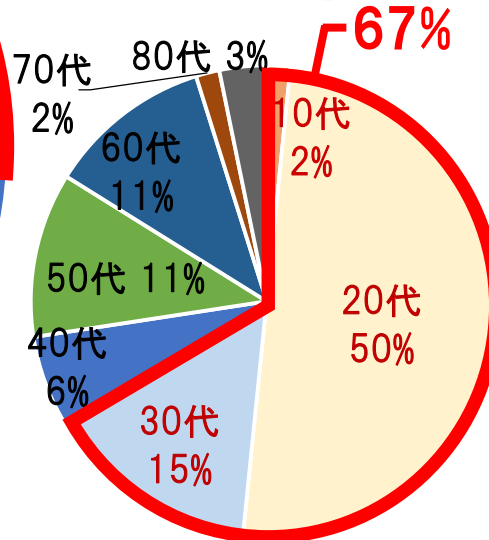


直近1週間
(8月14日～8月20日)

78名

前回会見
(7月31日～8月6日)

101名



新規感染者数と重症者用病床の占有率

10万人あたりの
新規感染者数
(8月10日～8月16日)

重症者用病床の
占有率
(8月12日時点)

北海道 1.49人
(45県中 27番目)

北海道 3.0%
(27県中 25番目)

全国平均 6.06人

全国平均 6.8%

医療・介護職員等の皆様への「慰労金」

【対象者】

次の医療機関、介護・障がい福祉事業所等において、1/28～6/30の間に、10日以上勤務された方

区分	対象	支給額 (1人当たり)
医療	感染症指定医療機関などの役割を有する医療機関等 ※実際に診療を行っていない場合は10万円	20万円 又は 10万円
	上記以外の病院、診療所等	5万円
介護・障がい福祉等	感染者が発生又は濃厚接触者に対応した事業所	20万円
	上記以外の事業所	5万円

【申請期間】 令和2年7月20日～令和3年2月末

患者推計を踏まえた病床の確保

推計入院患者に応じて、**3段階のフェーズ**を設定し病床数を確保

フェーズ 1	散发事例の患者発生時に速やかに対応できる 病床数(感染症指定医療機関が中心)
フェーズ 2	比較的大規模なクラスター発生時等、地域での 感染が拡大した時に受け入れ可能な病床数
フェーズ 3	地域全体への蔓延など、ピーク時の療養者に対応 するため、地域で最大限受け入れ可能な病床数

【病床確保計画】



全道の入院医療体制

推計最大 入院患者数 (うち重症者数)	推計宿泊 療養者数	今後の確保病床数			宿泊施設 ※確保予定室数
		フェーズ 1	フェーズ 2	フェーズ 3	
840 (122)	402	628 (97)	980 (121)	1767 (182)	1170

【参考】 これまでの病床確保状況	700 (100)	1500 (100)	810
---------------------	--------------	---------------	-----

(記者配付用) 各圏域の入院医療体制

三次医療圏	推計最大 入院患者数 (うち重症者数)	推計宿泊 療養者数	今後の確保病床数			宿泊施設 ※確保予定室数
			フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	
全道	840 (122)	402	628 (97)	980 (121)	1767 (182)	1170
道南	74 (11)	31	60 (6)	93 (12)	181 (30)	※ 100
道央	515 (76)	260	360 (58)	516 (69)	825 (93)	670
道北	101 (14)	43	65 (20)	176 (27)	364 (31)	※ 100
オホーツク	47 (7)	20	33 (3)	53 (3)	111 (3)	※ 100
十勝	53 (7)	25	58 (4)	82 (4)	97 (15)	※ 100
釧路・根室	50 (7)	23	52 (6)	60 (6)	189 (10)	※ 100

※確保予定室数については、地域の感染状況に応じて確保する室数